

第十門

五

朝鮮事件

在上海帝國總領事館撤回始末書

外務省

5-0255

0278

奏

管

奏上各大臣長中二將 八月廿三日 分發送

今般閣下ノ御命ニ依リ上海總領事館  
ヲ引揚分歸朝候ニ付テハ別冊如書相  
認ノ差進進為間御書院相成度此殿後年  
申進候也

明治二十二年八月廿三日

總領事 大正 成徳



外務大臣 陸奥 宗光 殿

外務省

郵局 東京

5-0255

0279

別冊

上海總領事館引揚始末書

外務省

5-0255

0280

上海總領事館引揚取書

上海總領事館引揚取書

料政府に於て到底清國と平和交渉すべし  
望し彼等七月三日午後四時頃  
文部省有様と唐人官備置多公使ハ  
サレタリト電報其翌八月一日午後  
料上海總領事館へ  
而して文部省有様と唐人官備置多  
令官等ノ保護ヲ受ケルニ  
意ありタリト  
時ニ其米國總領事館ヲ訪フ  
亦由電ヲ以テモ  
其分此處公使館ヨリノ  
外務省

外務省

日ハ事務引渡シ  
以テ其後ノ知ルニ  
右官等ノ電報  
彼等ノ北平各領事  
方州並ニ  
之モ中ニ電報  
隣ヲ囑ヘ  
之ノ得タリ  
宣稱ノ電報  
ノ者了らん  
報封  
筆頭領事  
翌二日朝ニ

翌二日朝ニ米國總領事館へ

電報此處有也之付内信物事の道に在る日本人、  
 係り後ヲ存せらるる方上海をへ照會し者常  
 部及に長江沿岸各口領事へ轉電して同ノ外  
 置ヲ取ラシムルトナシり然レモ北京電文ノ意味  
 ハ極メテ簡單ニシテ唯日本ノ利益ハ本日(八月  
 一日)より米國ノ係り後ニ歸スト云フコトナリ且モ  
 交換ノ一ハ金貨を以テ以テ米領事ハ我故ニ  
 米々々揚ヲ掲ゲシムルノ權ナシト云ヒ且モ米國ト清  
 國トハ平和ノ間柄ニテアリナカラ其モ揚ヲ我故ニ掲  
 ゲシムルハ常ノ教ヲ行シテ表スルノ權アルノミ  
 ナラズ我故ノ安全を以テテハ十ノ九ノ係り後ヲ異  
 之ヲ保函ストノ事見ニ付ハ官ニ於テモ絶テ米  
 國ヲ交換スルノ必要ニ無之ト思ヒ八月二日朝ヨリ  
 外務省  
 國務ヲ指ケス多ク人民ハ一日中テ以テ別  
 紙ニ係リ通り布達ヲ發シ我故ノ爲ニ必  
 米々々領事故ハ引渡サレタルトナシ  
 右ノ如クも常領事ハ改ニ米々領事故ハ引渡  
 シタルモ八月一日電報ヲ以テ上海ハ引揚ガノ又  
 要ナシト認ムルニ付米々領事ノ限リハ其地ニ  
 常留スルニシテノ趣ヲ達サレタルニ付其旨敬承  
 之居ルニ付翌々三日ニ至リ上海道在ヨリハ別紙  
 丙號ノ通テ其旨ヲ訓令ヲ奉シ前日即チ八  
 月二日附テ以テ即日引揚ガ歸國スルベキコトヲ  
 要求シ来レリ依テ據ルニ米々上海ハ依然タル  
 局外中立地ト認メラレタルニハアラザルコトナリ  
 之被レヨリ立見テ清國ニ米々領事ハ其地ニ於テ之

ヲ拒否スルノ様ナリ若シ又知ラザル為ニテ常為セシ  
ニハ内ニ自衛ノ力ナクシテ而シテ他國領事ノ非難  
亦歟ニ科シ向フハキヲ以テ不得ニ米五保領事ノ  
手ヲ任置テハハハ村臨時代理公使等ノ東渡  
日俟テ共ニ帰國スルキ方ノ回答ヲ被タリ右ハ  
其節當電報ヲ以テ清洲ニ及ヒタルハ八月廿日  
ニ至リ一内川揚ケ常朝スルキ方ノ回答ニ接シ  
尋テ七八兩日ニ於テ小村臨時代理公使荒  
川一等領事伊集院二等領事等名到  
着サレタルハ舟居留人民等ハ別紙下掲ノ  
如キ苦辭ヲ陳シ去ル十日上海費ノ便船ニテ  
帰朝ノ途ニ就ケリ

カニ保領事被虐物及書状等被寄方

外務省

保領事被虐川揚ト決シタルニ付テハ其書冊中  
多ク被虐ハ米五保領事被虐ハ送リテ其保愛ヲ  
北シ函達下並ニ皇太子降真國旗官印及機  
少書少書等ハ保ヲ持帰ルキトシ通事ト書籍ノ  
如キ假令ハ毀焼若シテ紛失スルモ新調ニ得ハキ  
モノハ大抵皆被虐中ニ殘シ事ナクトセリ又其書  
ハ八月八日ヲ以テ悉皆領事被虐ヲ引掛テ旅  
者ニ轉ジ米國總領事ハ被虐保愛ヲ依テシタ  
ルニ内保領事ハ其譯官米人イノミス民ニ在  
シ代リテ被虐ニ任付セシメタルヲ以テ管理上ハ  
極メテ便宜ヲ得タリ然レテ亦亦其書冊他事  
務室等ハ保ヲイノミスト立會ノ上閉鎖シ右  
火災等萬一變事ヲ慮リテ鍵ハ一切閉キ

ニ後之五中ニ防ノ備ニ其修ニシテ同氏ニ保管  
ヲ持テテ夫モ一切ノ備ニ係リ目録ニ明記シテ  
リ又門番ニ名ニ必要ト考ヘタルニ存ニ置テ  
トナリ

右ノ如ク新飯ニ改メ米國ニ門限シタルニ係  
ノ任中 我方ニテ支拂ハルルニモリ數目  
アリ例ハ土地家屋ノ計ニ於テ賦課金保換  
料門番ノ給料等ノ如キハ夕涼水道使用料ノ  
如キモ人數ノ減少ニ比例シテ割ニ雖モ性質ノ  
ハ皆新方ニテ負担セラルバカク其等ノ中ニ三  
月分ハ既ニ前拂セルアリ又ハ全ク翌月分ヨリ未  
拂ノモノナリ此等未拂ノモノ及ヒ將來不呈ノ分  
ハ係テ米國總領事館ニ支拂ヲ托シ進テ還



清國都令の約束あり尚又付シンス民の萬一有事に備フル  
 等便宜を以テ電報ヲ通シタシトテ希望ニ非ズ拒ミ難キノ  
 事情モアリ若シ開設ノ必要アリ其費用ハ後ニテ辨別サ  
 シト決シ置キタリ先ツ林故係彼等其地ニ寄ルニ費目ハ右ノ  
 數種ニ留キ先ツト思テ大ニ其他米穀等ニ施ラズ是等ノ費用  
 卜徳ムルモノヤハ皆五割ニ支拂ヒ且ルハ概念ノ内ニ云殘セリ  
 若シ此計ハハキニ在爾東海軍有用地ノ以テ方々ニ在ルハ  
 亦春來上條侯領事館ニ於テ係彼スルハトナリ日本人  
 ノ番人一若任ルニ置キタシト八月ノ下リテヨリ爾國外迄  
 一考ノ上那人等隨壁ヲ破リ其代種々ノ暴言ヲ加ヘシ  
 以上ノ事アリモリ得ガリ地ノ跡ニハ保本種故ニ使用  
 也ト支那人ノ内然ルハキモ一各々置キテ月終ニ其係材ノ採  
 入通シ月終ノ外是布を分米ヲ爲領事館ニ支拂ヒ地アリ

よこ



第三上海華、華籍地等居留、本邦人保

護方

上海租界事、館管轄區域内、本邦人、上海之最  
多、其數一千内外、其地、漢口、福州、各  
二十名計、居住者下、之九江鎮、寧波等、  
僅一、二軒、雜貨店、又廈門、本邦人、  
小尖宿、由、其、人、數、等、詳、カ、ナ、ク、此、等  
シ、除、他、ノ、開、港、場、ニ、本、邦、人、居、住、ス、ル、事、却、テ、  
本、邦、ニ、不、開、港、場、ト、宣、明、シ、一、軒、雜、貨、店、開  
リ、テ、下、

此、如、リ、本、邦、人、各、地、に、散、居、ス、ル、自、衛、上、不、便、ヲ、感  
ズ、ル、事、同、港、場、中、に、最、也、其、地、に、居、住、ス、ル、他、ノ、  
ナ、キ、外、或、ハ、外、國、領、事、ニ、其、地、に、居、住、ス、ル、他、ノ、  
外 務 省

第、三、上、海、華、籍、地、等、居、留、本、邦、人、保  
護、方、  
上、海、租、界、事、館、管、轄、區、域、内、本、邦、人、上、海、之、最  
多、其、數、一、千、内、外、其、地、漢、口、福、州、各  
二、十、名、計、居、住、者、下、之、九、江、鎮、寧、波、等、  
僅、一、二、軒、雜、貨、店、又、廈、門、本、邦、人、  
小、尖、宿、由、其、人、數、等、詳、カ、ナ、ク、此、等  
シ、除、他、ノ、開、港、場、ニ、本、邦、人、居、住、ス、ル、事、却、テ、  
本、邦、ニ、不、開、港、場、ト、宣、明、シ、一、軒、雜、貨、店、開  
リ、テ、下、  
此、如、リ、本、邦、人、各、地、に、散、居、ス、ル、自、衛、上、不、便、ヲ、感  
ズ、ル、事、同、港、場、中、に、最、也、其、地、に、居、住、ス、ル、他、ノ、  
ナ、キ、外、或、ハ、外、國、領、事、ニ、其、地、に、居、住、ス、ル、他、ノ、  
外 務 省  
第、三、上、海、華、籍、地、等、居、留、本、邦、人、保  
護、方、  
上、海、租、界、事、館、管、轄、區、域、内、本、邦、人、上、海、之、最  
多、其、數、一、千、内、外、其、地、漢、口、福、州、各  
二、十、名、計、居、住、者、下、之、九、江、鎮、寧、波、等、  
僅、一、二、軒、雜、貨、店、又、廈、門、本、邦、人、  
小、尖、宿、由、其、人、數、等、詳、カ、ナ、ク、此、等  
シ、除、他、ノ、開、港、場、ニ、本、邦、人、居、住、ス、ル、事、却、テ、  
本、邦、ニ、不、開、港、場、ト、宣、明、シ、一、軒、雜、貨、店、開  
リ、テ、下、  
此、如、リ、本、邦、人、各、地、に、散、居、ス、ル、自、衛、上、不、便、ヲ、感  
ズ、ル、事、同、港、場、中、に、最、也、其、地、に、居、住、ス、ル、他、ノ、  
ナ、キ、外、或、ハ、外、國、領、事、ニ、其、地、に、居、住、ス、ル、他、ノ、  
外 務 省

害ヲ加へんハキ等モ之且外國居留地ニ住居スル者  
居留地ニ於テモ出来得ル丈ケ、保護ヲ加フハキ義ナ  
レモ方我政府ノ於テ急同族ノ協合ニ致未中  
ノ候可、我居留民ノ保護依頼セムハリ就テ此  
際等、其年高ノ僅ニ租界、行キ標先達ヲテ  
八月一日急同族布告ノ電報ニ接スニ及ビ兩  
江居留民、事同候可、保護ヲ受ムハキ旨電  
達ス方兩江ノ共ニ居留民人ニ多ク十分ノ保  
護行極ムシト信ズモ前出ノ如ク事情印直シ来ハ  
隨ニ其他共他我ノ商業ノ全、中止ノ案トナリ  
直々上海ニ引揚ゲ來ルハ多ク又福州ノ如キハ五  
本邦ノ引揚ル者下ラ後ニ漢口ニ四五名福州  
ニ十名ナリ、人數ハ七名(尤ハ漢口居留者中五

外務省

六名ニ武昌撤布局ニ住シ居ル概ニシテ彼等ニ七  
月上旬皆契約期限盡キ帰朝シタリ此等モ遂  
ニ皆引揚ルニ至ラシカ尤モ又漢口其他ノ於テ本邦  
婦人ノ洋高トナリ去ルハ其共ニ留ルモノアリキモ上海  
以外ニ其高抽ラサチ且彼等ノ入ル後、其高免害ヲ  
受ルルコトアラサレシ其他高用ニ用也、赴キタル等  
引揚ル者、越歴者ニ亦二三名内地ノ居留民アリキ、傳聞  
スレモ其高免害多明ナリ日人等ノ下ノ邦人ト區別シ  
テ程ナリ別ノ名候モアラサレトノ事ナリ揚日又ハ官  
ノ極モ及前止第報地又引揚ル年中ニ於テ甚シキ  
暴行ヲ受ケルモノナリ惟其高免害於テ本邦人ノ控候  
店田中病ニ付、陳リタルニ三名、吉月廿八日五邦人  
ノ店ニ控候ハシ、是ノリ、ラ高免害ニ生年等ニ固テ

別条下本月。以上場引揚ケル  
 上海に於て去月二十の頃迄は我商人等が支那  
 人ノ暴行ヲ受ケタル妙キ事ナキモ迄々事情ノ切迫スル  
 経ニ人心動揺シ来リタルに付小官等ハ前頭別隊  
 乙隊ノ通リ去月廿五日ツ以テ亦率テ渡シ滬ノ  
 橋ヲ離サシ標注意ス然レ其後何レナリ豊嶋海  
 戦ノ形勢到リ着スルニ至リ我商人等ノ暴行ニ因リ  
 モ一日之絶ガス殊ニ宣稱前後ニ至リ人心益々絶々  
 且ノ有様トモカモ支那人ノ暴行ト稱スル結々  
 宣稱スルニ至リ創備ヲ被ケス等ノ事ハ極ニシサリ  
 又主トシテ小種貨店等ニ集リ来リ宣稱ノ中ニ高  
 島ノ籍ト云フ者トシ巡査来ルニ忽チ散リ歸ト又某  
 事ノ有様ト云フ其怪ニ墮リタル事ニ因リ又至リ  
 此等ノ暴行ニ多ク本邦ヲ侮辱セシ屋敷人又ハ高野屋  
 但水夫ノ遺族等ヲ教唆ラ受ケタルモノアリト云フ事  
 於テ在る地ニ於テモ巡査ノ数ヲ増シテ取締ラテ  
 且本邦人ノ危害ヲ加ヘスモノ者至シ知方ノ會  
 黨街門ニ請ホシ其始ヲ於テ深ク一般人民ヲ戒ルル方  
 法ヲ講ヂテ司事ヲ會黨街門裁判官朱治芳ニ上海道  
 台ノ訓令ヲ奉ジ別隊中隊先示ヲ渡シテ支那  
 人ノ暴行ヲ禁飭シ去月六日在る地ニ於テ支那兵二十  
 ト在る地ニ至リ向テ起リタル事同ニ於テ支那兵二十  
 名ヲ捕メテ警察署ニ於テ十分世儀等ヲ取スノ旨ヲ  
 示シテ司事一般支那人ノ暴行モ大ニ其数ヲ減シ在る地  
 内大ニ静謐ニ常ニ在リ傾キツ生ガリ  
 之レヨリ先キ十言ニ於テ八月一日附キテ翌日早朝別

外務省



既に稱し通し居る人民の布達し居る人民保護  
方ニ付テ米徳領事ト協議し米徳領事ヨリ一層警察  
警察官等ヲ應募スルコトヲ決スル地合ニ當テト共ニ一  
ニ於テ我々居る人民ニ向テ別成康寧ノ事ヲ論議シ  
獲セリ尚又當時在港ノ外國船隻船員等一  
復ノ事ナリシガ佛艦領事ニ若シカモノ場合ニ臨ミ  
何時ニモ通知ヲ軍艦乗組ノ少兵ヲ上陸セシメ本  
邦人ノ保護ニ力ヲ盡スルコトナリ

此如ク他方ニ於テ我々邦人ヲ保護スル同時ニ我々人民  
ニ於テハ是レ其等措ク慎ミ粗暴ノ舉動ナキ標注  
意セサルベカク又婦女子ノ如キ若シハ職業モナキ下等  
民ノ如キハ此際寧日ノ觀メテ帰朝セシムル方計ヲ為ル  
利益ト思考シタルモ若シヤ官署ニ之ヲ告達スル時ニ忽

外務省

チ恐惶ヲ惹起スルコトヲ以テ同戦前ニ於テ之ヲ避ケ同  
戦後ニ至リ在在日人協會ヲ利用シテ之ヲ實行スル  
方便ヲ取リ(右日人協會ニモハ官上海着任後  
恒來其地ニ於テ商人中ニ種ノ會アリテ之ヲ軋轢  
傾アリシラ合ヒテ)トナシタルモノニ居る民ノ重ナルモノハ  
皆其會員トナリ實際ニ於テハ殆ド居る民ヲ代表スル  
ト云フ可ナリ)即チ八月初ヨリ於テ同會ハ官ニ注意  
ニ依リ別成申請(一)ノ如キ決議ヲナシ我々居る人民ノ  
公報ナリ其大要ニ

- 一、此際最モ精進ヲ旨トシ又婦女子ニ勿論男子トモ  
井底向キ耶街ノ通行ヲ戒ル等往テ事請フ所  
カザル様努ムルコト
- 一、各町區ニ於テ組合ヲ設テ組長ニシテ不備ヲ尚

受事に付、由米然候る候、然るに其  
 通報を事ノ手順に定メ置ケル  
 一、俾同セシト、欲スルモ、務員ナキモノ、長崎迄ノ  
 下等運賃ヲ貸與スルコト

等ニシテ、其費用、益善會、其他公共ノ會ニ於テ、積立  
 ン居タル、全員合セテ、二千圓餘アリタルヲ以テ、之レヨリ、支出  
 スルコト、協議、整、尚、郵、船、會、社、ノ、相、談、ニ、由、長、崎、迄、ノ、  
 下等運賃料ヲ二割引シ、其、具、等、ヲ、貸、し、置、ク、モ、一、  
 郵、船、會、社、倉、庫、ニ、預、入、シ、其、倉、敷、モ、亦、二、割、引、  
 元、身、居、留、民、一、般、ノ、為、メ、頗、ル、周、旋、ノ、方、ヲ、取、リ、  
 又、米、米、協、領、事、ニ、於、テ、本、邦、人、中、ノ、重、任、者、ノ、數、名、  
 ヲ、顧問ニ選ビ、必要ノ場合ニ、お、談、シ、テ、事、ヲ、措、置、  
 ン、コト、ト、ノ、意見、ヲ、十、官、ニ、其、人、選、ヲ、批、シ、タ、ル、コト、ヲ、正、金

外務省

銀行支店支配人三井物産會社支店支配人、郵  
 船會社支店支配人、等六名ヲ推選シ、日人等、  
 皆、可、選、キ、ル、コト、也、日、人、等、ノ、皆、恰、モ、日、本、人、協、會、員、  
 ナ、リ、以、テ、實、際、ニ、於、テ、一、面、者、相、商、妥、ス、ル、コト、ナ、ク、萬、事、  
 頗、ル、好、都合ニ運ベリ、又、米、米、協、領、事、館、ニ、於、テ、日、本、領、  
 事、通、ル、ル、キ、ナ、キ、以、テ、亦、官、署、在、滬、中、ハ、小、西、書、記、生、  
 遣、ハ、シ、テ、通、報、ノ、任、ニ、當、ラ、シ、タ、ル、コト、也、後、者、本、邦、  
 人、一、名、ヲ、米、米、協、領、事、館、ニ、於、テ、雇、入、ル、コト、都、合、ナ、リ、  
 又、許、証、事、件、ニ、付、會、場、商、門、ニ、於、テ、裁、判、ス、ル、候、  
 事、ニ、付、イ、ン、ス、民、主、會、ヲ、コト、ナ、シ、テ、以、テ、米、米、協、領、事、  
 館、ニ、於、テ、本、邦、人、任、務、ノ、責、任、ニ、モ、本、邦、人、ニ、對、シ、  
 裁、判、權、ヲ、有、ス、ル、コト、ナ、ラ、ズ、日、清、兩、國、同、裁、判、條、約、ト、シ、テ、  
 五、三、條、條、約、同、様、ノ、人、民、ト、ナル、以、テ、自、然、其、在

此書ヲ公ニシテ  
 キハ、一、ノ、分、ヲ  
 除、ス

米米協領事館  
 事務



留人ニ對スル裁判權ニ在リ國ニ復歸スベキカ如何ク思  
 考セシ米領事モ亦此意見ヲ有スルモ若シ此  
 如ク不勝情國法律ノ支配ヲ受ケザルベカラサルノ不  
 平アリ尤モ民事ノ事ニ會審制ニ於テ裁判  
 スルモ實際ニ立會官ノ意見ニテ決スル以テ別  
 恐ルヤ弊弊言ナク又刑事ニ於テモ米領事  
 抵之ヲ押付ケ便私次第本邦ノ主權ヲ侵スル  
 リ居リル故屬事不規則ナ情國ニ於テ臨  
 方任アト信ス

以テ如ク大抵ノ準備凡テ整ヘ帰途ニ就ケル者  
 其節迄我館管轄地内ニ在リ人及人員及  
 ヲ再述ス漢口四五名福州十名斗他  
 數ノ洋妾ノ外引揚ガ上海ニ於テ開  
 外務省

朝セシモ三百名ニ至ラン今日人  
 我ヲホシテ宣華ヲ買ヒスルノ如キ一人  
 快ッ加ハタリ

明治廿七年八月廿三日  
 總領事 大越成徳



別紙甲第 筆頭切事ハ書東

August 1st 1894

A. Caldwell Esq.  
Consul General of Portugal and Demio  
Congo

Sir,

I have the honor to acknowledge  
your note I have received today  
telegraphic despatch from Mr. J. J. G's  
Government that the state of war  
now exists between Japan and  
China and further that all the

外 務 省

Japanese subjects in China are  
placed under the protection  
of the United States Government.

I seize this opportunity to  
tender my best thanks for the  
kindness and attention which

I have received from every one  
of my colleagues during confinement  
short tenure of office in Shanghai.

Requesting you to communicate the  
above to our colleagues, I have  
the honor to be  
de de de



別紙乙号

達

日清兩國開戦、場合に至るに在り、本邦人、各  
各地に於て、其の係属を以て、力をつくし、漫り、騷  
擾を以て、其の係属を以て、一層、誠慎、加へ、清國  
人等、對し、粗暴、な、舉動、あり、か、ら、  
之、為、念、加、達、也

明治廿七年七月廿五日

白上梅

帝國總領事館

外務省

別紙丙号 道台ヨリノ東簡

黄祖終

啟者頃奉

北洋大臣電諭接

總署親電頃

日本署公使小村日文即日回國各口

日本領事亦應出境等因用特函致

貴總領事查照即日出境回國為要此頃

時社

七月初二日

外務省

13

別紙丁号

告別(遺書)

余は當地着任以來日情貿易ノ研究、心ヲ委ネ進ニテ諸君ノ贊助ニ依リ我商權ヲ擴張シ我利ヲ益ク増進セシメト企圖シヨリ、然レ其業亦多ク緒ヲ就ク暇アリ、勿レ諸君ト相別

離ルルハ、依レ居另諸君中或ハ余ノ當地ヲ去ルヲ不可ナリトレ又ハ領事館ノ引揚ケルヲ心細ク思ハル、向モアリトカ余等ニ於テモ國ヲ飽ク近シ他ニ留ミリタキ精神ナクモ如何シレ西國戦争トナレハ互ハ他ノ國ニ在官要ニ其職務執行ノ資格ヲ失フノコトニ他國政府ノ許諾ナクハ其供任在スルマ出来サル譯ナリ、當上海ハ我政府ニ於テ領事館外ニ置クヨリ約言シタルモ純然見局外中ニ在レバラス殊ニ去ルニ日當港道台ヨリ其筋ノ訓令ヲ奉

外務省

レ余ノ退キテ請ホシ来リタルヲ以テ余ニ於テ固ヨリ之ヲ拒ム能ク故ニ余ノ當地ヲ去ルハ別ハ危險ノ増シタル等ノ爲メニアラス唯國際上當然ノ結果ニ外ナラサルヲ以テ諸君ニ於テハ此意ヲ領シ懇ク生

セラル、様ノ丁ナカラシコクテ希望マ  
得ル又余ノ當地ヲ去ルモ余另諸君等ハ皆米園松竹ヲミテテ充カ  
保衛ヲ盡サレバキニ付諸君ハ其保護ノ下ニ安シク業ヲ執ルル  
ハキナリ又此際同統領事ヨリモ進セラレタル如ク一層其言辭ヲ慎  
ミ放テ事殊ヲ惹起ス事ノ下無ク様各自充カリ注意アリト

余ノ於テニ切望ニ堪ヘサルナリ

方又終ルレ余ノ日情ノ關係者、後レ再ヒ當地ニ来リテ諸君ト共ニ健康ヲ祝シ且ツ余ノ志ヲ継ガテ我商權高利ノ發達ヲ圖得ル日ノ遠キニアラサルハキヲ期ス、當地出發ノ際ニ臨ミ諸君平生ノ存望ヲ謝シ保セテ一言以テ諸君ニ告ケ

明治二十七年八月十日

元上海租界英國領事

大越 成徳

上海在留人清君

外務省

15

5-0255

0296

別紙付稿

上海縣正堂黃代理英美租界會審分府朱為道飭會銜  
出示曉諭事案奉閩道憲札開查在滬日本商人中國照常  
保護並飭由工部局隨時照應札飭查照保護等因茲由護  
奉札准租界領事西洋總領事華照會以日本國與各  
國訂明不在上海附近爭戰請飭令地方官出示禁止人民  
不准在該處與日本人滋事等因到道查在滬日本安分商  
人前經札飭一體保護在案茲准前因除分行並照復外  
合亟照抄奉文札飭會銜出示曉諭等因到縣一解各奉  
此合行會銜出示曉諭為此仰租界諸色人等知悉爾  
等須知上海一口各國商務仍其舊不有萬端日本商人  
如係妥為貿易自應遵奉憲飭事宜照常保護爾  
諸色人等不得藉口滋事致干提究各宜遵毋違特  
示

外務省

光緒二十年七月廿五日

別紙已附

達

今般日清兩國合日開戦ト成ル付、在清  
國本邦人ニ米國政府ニ於テ保護可和成ニ付  
今後必當ノ場合ニ當港在邦人ニ然テ米國總領  
事ニ保護ヲ求ム可シ

右相達信也

明治二十七年八月一日

在上海

帝國總領事館

外務省

別紙庚号

上海在留日本人ニ告ク

一我政府ハ常格ニ於テ諸君ヲ保護スベキヲ余ニ達示セリ

一右ノ諸君ハ平穩ニ事ニ従フ限リ保護ヲ與フルモノニシテ諸君ニシテ平穩ヲ破ルル者ハ其ノ保護ハ限リ、アテテ諸君ハ我政府ニ於テ此ノ交誼ハ其ノ為メ豫案シ我政府ニ煩勞ヲ及スベキ筈ヲ行フヲ避ケ我政府ヲシテ諸君ノ保護ヲ引受ルルタメ遺憾ナカラシムニテ希ニ望ミ且ツ信スル所ナリ

一九一九年八月七日

在上海合衆國総領事

ジョー・アール・ニコル

外務省



別紙申請ノ一

上海日本人協會緊急報告

現今危急ノ場合ニ際シ在留同胞ノ便益ヲ計ラシカ爲メ本會ニ於テ左ノ事項決議致候間此ヲ爲メ在留同胞一般ノ報告ス

一七月廿五日附總領事布達ノ主意ニ基キ當所柄各自自便慎ラ旨トシテ女子ノ對シ租界ノ舉動無之様注意スベキ事

一時前柄ニ付婦女子ヲ浮朝セシムル可然併ニ又節ニ於テ相當ノ保護ヲ付スベキ事

一居留地外ノ居住ノ人ニ其節ノ保護無之付可成至急居留地内ノ轉居可然事

外務省

一時子柄婦女子ノ勾漏男子ト雖モ日没後支那町ノ通行等可成見合スベキ事

一此際大勢ノ集合共他世間ノ注意ヲ引起スル如キ等ノ事ハ當所柄可成見合スベキ事

地方組合組織ノ事

一上海在留ノ日本人中一般ノ氣脈ヲ通シ諸事進退ニ使ナラシムルカ爲メ各自住所ノ最寄ニ於テ組合ヲ組織スベキ事

一各組合ニテ各一名ノ組長ヲ置キ其ノ姓名住所等ヲ詳細ニ日本人協會ニ通知シ置スベキ事

一在留人一般ノ通知スベキ事項差起リ共ニ日本入協會ヨリ各組長ニ通知スベキ付組長ハ其ノ組合同ノ具ノ趣キ通知スベキ事

一在留人一般ノ間ニテ一場合ニ於テ日本入協會ニ各組長ト謀リ一致ノ運動ヲナスベキ事

一 町内柄大勢相集り其、他世間ノ注意ヲ引クカ如キ事等  
二 可成ノ様致度ニ付組合組織ノ相談等ノ精々  
カニ多クツベキ事

一 各組合内及其附近ニ於テ亂暴ノ振舞ヒナドスルモノ見トキハ  
直チニ其ノ旨組長ヲ最言リ、警署署又ハ領事館  
及ヒ日本人協會事務所ノ中ニ通知スベキ事

一 各組合ニ其区域ヲ成ルベリ狭クシ清事ノ通知ニ使ナシムル  
事

一 日本人協會ニ對シ一切ノ事項ハ虹口西華地路十六百  
十二號上海週報館ノ照會アルベキ事

明治廿七年八月三日  
上海日本人協會

外務省

20



別紙申付ノ二

上海日本人協會緊急報告第二回

一 今面日清兩國會、開戦布告、其後付、其意ヲ大越  
 幸國、德領事ヲ、希達、相成、信通、在留日本人民、德  
 領事、不國、領事、於、先、保、護、可、成、付、此、際、漫、  
 々、報、領、事、接、ス、カ、ス、且、前、面、ノ、報、告、ヲ、以、テ、注、意、セ、ル、如  
 ク、專、ラ、謹、慎、ヲ、旨、ト、シ、支、那、人、ニ、對、シ、粗、暴、ノ、舉、動、アル  
 ハ、カ、ス、第、一、人、ニ、モ、粗、暴、ノ、行、為、アル、於、テ、其、結、果  
 延、ヒ、テ、在、留、同胞、一、般、ニ、及、ホ、レ、不、測、ノ、大、事、ヲ、引、起、ス、  
 恐、レ、カ、ク、自、名、自、勉、メ、テ、謹、慎、ヲ、守、ル、切、望、ス、  
 二 當、前、柄、付、帰、國、ヲ、望、ム、ニ、隨、意、帰、國、ニ、方、ヲ、出、  
 ト、被、存、共、就、テ、同、胞、中、帰、國、ニ、タ、キ、モ、實、際、旅、費、ニ、  
 差、支、ノ、止、ム、ヲ、得、ズ、帰、國、ニ、難、ク、向、キ、テ、本、會、ニ、於、テ、特

外務省

ニ、其、便、利、ヲ、謀、リ、當、地、ヨリ、長、崎、マ、テ、下、等、船、便、ヲ、一、時  
 休、止、ス、ル、ノ、決、議、ハ、共、ニ、付、テ、去、三、日、附、シ、以、テ、配、布、セ、レ  
 報、告、書、ニ、記、載、シ、タル、各、地、才、組、合、ノ、方、法、ニ、基、キ、詳、細、ノ  
 實、情、ノ、事、情、ヲ、組、長、ノ、任、出、シ、組、長、ノ、澄、明、ヲ、得、テ、左、記  
 ノ、人、々、ノ、申、出、ス、ル、時、ニ、乘、船、切、符、附、録、ス、ル、  
 三 帰、國、ニ、際、シ、家、具、片、附、等、ノ、困、難、方、々、ノ、為、ニ、特、道  
 車、倉、敷、ノ、二、割、引、ヲ、以、テ、郵、政、會、社、倉、庫、ノ、預、ル、コ、ト、ニ、同  
 會、社、ノ、協、議、ヲ、以、テ、運、賃、同、自、然、帰、國、ノ、為、ノ、所、寄、財  
 等、ノ、経、ケ、レ、ト、ス、ル、方、々、ノ、最、重、ニ、荷、運、ヲ、ナ、レ、其、姓、名、等  
 ヲ、明、記、シ、タル、札、ヲ、附、ケ、送、ケ、方、向、會、社、ノ、申、入、アル、ニ

明治三十七年八月六日

上海日本人協會